

臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2017年10月1日から2019年9月30日までの期間に、
分枝型膵管内乳頭粘液性腫瘍の治療を受けられた患者さんは以下をご覧ください。

【研究課題名】 当院における分枝型膵管内乳頭粘液性腫瘍（Intraductal
Papillary Mucinous Neoplasm：IPMN）に対するEUSでの経年変化の検討

【研究責任者】：福井赤十字病院 消化器内科 三原 美香

【研究目的と意義】

分枝型膵管内乳頭粘液性腫瘍の病態・治療方法の有効性や安全性および本疾患における長期的変化について明らかにする研究を行うこととしました。

【研究の方法】

福井赤十字病院で 2017年10月1日から2019年9月30日までの期間に、分枝型膵管内乳頭粘液性治療を受けられた方を対象とします。診療録に基づき、年齢、性別、身体所見、既往疾患、生活歴、検査結果など通常の診療で得られた診療情報を収集し、データ解析を行います。

【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化した上で保管します。この研究の全ての過程は、国が定めた倫理指針「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さまへ直接のご説明や同意をいただく手続きが必要なく、研究に関係する情報を公開する方式で、主としてカルテ等の診療記録を集計するなどして行うものです。ご自身の情報を研究に使用してほしくない場合や研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の担当医師までお知らせください。

【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：三原 美香（福井赤十字病院 消化器センター）

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133